

## 夢は中南米へ

11月5日  
東京・ルーテル市ヶ谷センター



小原聖子と柿生一族の第7回定期演奏会が「夢は中南米へ」と題され、中南米諸国の民謡や作品等、なじみの曲目や、初演のものも含め、催された。

中南米のものばかりということで、解説に浜田滋郎氏を迎え、興味深い中南米の歴史や知られていない曲の解説を混え、演奏が進められた。

主な曲目と演奏者は次の通り。

R. ララ編民謡集より。C. B. チャベス/エ

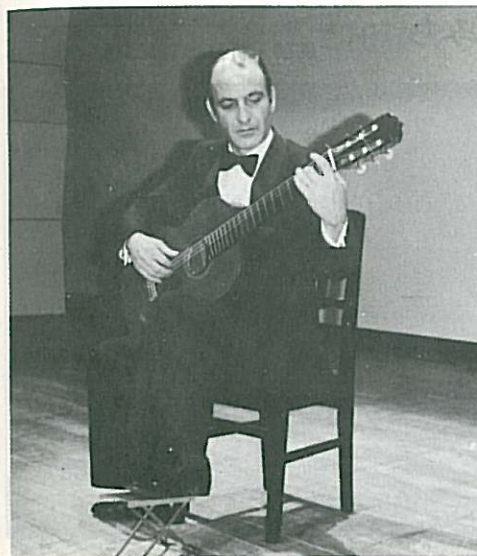
## ホセ・ルイス・ゴンサレス ギターリサイタル

11月7日  
東京・日本教育会館

ホセ・ルイス・ゴンサレスという名は、日本では不幸にしてレコード等でもあまり知られていない。しかし10数年前の来日の折、彼の演奏に触れた人は、あの美しい音を忘れてはいないだろう。一時、家庭の不幸が重なった事等から表立った演奏活動を中断していたが、再び日本に来るというニュースに心をときめかせたのは私だけだろうか。

当夜、超満員の聴衆は盛大な拍子で彼を迎えた。プログラムは、

- ・アンダンティーノ、メヌエット/F. ソル
- ・4つのカタロニア民謡/M. リヨベート編
- ・アルバーダ、アラダ、夜想曲/M. トローバ
- ・アルボラーダ、アラビア風綺想曲/F. タルレガ



- ・唄と舞曲/F. モンボウ
- ・スペイン舞曲No. 5, 10, ゴヤの美女/  
E. グラナドス

・グラナダ、朱色の塔、セビーリヤ/I. アルベニス

と、スペイン音楽を集めた一夜であった。

彼はところどころで、耳に焼きついているあのセゴビアを彷彿させる音で、聴衆を魅了した。ピアノからピアノシモで唄うフレーズが実に美しく、心にしみいる。が、それが多過ぎ、かえって迫力を欠いてしまい私にはもの足りない感じがした。

Ⅱ部に入り、グラナドス、アルベニスという、真にスペインものに期待した。

彼の、力強くもあり、又繊細な音楽、そしてF. タルレガのアルボラーダで聞かせてくれた、ウィットに富んだ粋な音楽。心細やかな音造り。4曲のアンコールに答え聴衆を魅了した彼に、また日本にスペインの香りを届けに来て欲しい。

篠原正志

11月10日

東京・石橋メモリアルホール

## 芳志戸幹雄ギターリサイタル



当誌編集長でもある芳志戸幹雄の今年の自主リサイタルがスペインものを中心に開かれた。プログラムは下記の通り。

ポーランド風組曲/タンスマン、グランソ

ロ/ソル、ギターのための聖母マリア頌歌集/芳志戸編、マラゲーニャ、入江のざわめき、アストゥリアス/アルベニス。

雑  
談

●久びさに本当に久びさに、スタッフ三人で山に登りました。当誌で以前紹介した奥多摩小屋主人岡部仙人の居る雲取山。

順調に歩けるか、久しぶりなのでとても不安だったのですが、数日前からの節煙節酒、十分な睡眠が効を奏したのか、快調な足の運び。出発地点で一緒だったK大ワングル部のパーティーより小一時間早く小屋入りという快足。

岡部仙人の勧待を受け、夜はランプの下、薪ストーブを囲み、酒の肴は、なんとがんばってポックした湯豆腐とジンギスカン。

しかし山はいいですなあ。命の洗濯です。都会でのことを全て忘れ、あまつさえ、ギターニュースの編集すら忘れ……。

●このところ釣りに行けないのと、朝が寒いのと相まって起床がグーンと遅くなり、小生にはほとんど午前という時間がありませぬ。

何んと不利な一日の過ごし方。新年を期に以前のような健康的な生活にもどそうと決意しております。カレーなどを料理して、寒々した長い冬の夜に熱カン1~2本……きっと寝つきも良く、清涼しい冬の小朝をむかえられるのでは……今年も、とにかく健全生活をおくるには、私の場合は釣に行くことのようにです。

●今月はなぜか正月だそうで、とりあえずオメデトウゴザイマス。何がメデタイのかはさておきまして、毎年というか、毎回というか第九、ナンドカ大賞、……歌合戦は大盛況で、これらが無いと年が明けないんでしょうか。

最近、本誌のバックナンバーについての問い合わせが大変多くなりました。バックナンバーを御希望の方は、現全書留にて編集部までお申し込み下さい。(送料は一冊につき40円です)

その上一月一日になると、前の日まで大さわぎをしていた人々が、和服など着ちゃって、たいして心信深くもないのに神社にしづしづと出かけたりにして、マア一年に一回ぐらいの事だからいいのかもしれないのですが、みんなが同じようになってしまふのは、オモシロイというかオソロシイというか、そう思いませぬか。

だから正月はオメデタイのでしょうか？ 坂爪 ●カレンダーが最後の頁になってしまいました。スペインの Alcoy という田舎町ですごした大晦日には通りを往き交う誰れ彼れとなく、'Feliz Año Nuevo!' (新年おめでとう) と投げかけて通りすぎていったことでした。ほんとうに素敵なお祝い出です。

'Feliz Año Nuevo!' 新年もどうぞよろしく。 片岡

●今月はコンサートが多く、ニュースに使う写真を撮る事が増えました。プロのカメラマンにはさまれてファインダーをのぞいていると、チョットしたカメラマン気取り。「君、どこのカメラマン？」等と言われて、転職を考えています???……

モロ

月刊 ギターニュース

昭和56年1月1日発行  
発行所 社団法人日本ギター連盟  
〒164 東京都中野区中野  
2-21-4  
TEL 03(383)1819

発行責任者 莊村正人  
編集責任者 芳志戸幹雄  
印刷 刷銀座印刷  
定価 200円

音楽する喜びをあなたに

—ギターラ社にお任せ下さい—

大衆ギター  
国産手工ギター  
輸入高級ギター  
リュート、ビエラ  
チェンバロ  
パイプオルガン  
リコーダー  
ヴィオラ・ダ・ガンバ  
トラベルン  
他古典楽器  
楽譜・弦・備品



ギター教室  
\*クラシック  
今野有二(木)  
篠原正志(金)  
浜田三彦(田)  
小山勝(田)  
リコーダー教室  
大竹尚之(木)  
飯室謙(木)  
品川治夫(金)出  
チェンバロ教室  
秋光豊子(木)  
及川真理子(木)  
入会随時  
初心者歓迎



ギターラ社 〒150 東京都渋谷区渋谷1-23-21 ☎(03)409-3395  
東京古典楽器センター 〒150 東京都渋谷区渋谷1-23-19 ☎(03)409-3396